

E-GX71, E-MX71系

**標 題** コンライト スキヤナ脱着要領のお知らせ

トヨタ マークII, トヨタ チェイサー, トヨタ クレスタ修理書 (昭和59年 8月発行, 品番62086) にコンライト スキヤナ脱着要領の記載漏れがありましたので, コンライト作動点検を含めてお知らせします。  
なお, 本整備編に記載されていない項目については下記の資料を参考にして下さい。

**整備関係資料**

品 名	品 番	発 行 年 月
トヨタ マークII, チェイサー, クレスタ修理書	62086	昭和59年 8月

コンライト スキヤナ取りはずし

マークII

1 イージ オペレート スイッチ取りはずし

- (1) スイッチ取り付けスクリユ (片側 2本) を取りはずす。
- (2) スイッチを手前に取り出し、コネクタを切り離す。

**注意** 無理に取り出したり押し込むと、オペレート スイッチが破損する可能性がある。

2 インストルメント クラスタ フィニツシユ パネル取りはずし

- (1) スクリユ 3本を取りはずす。
- (2) パネルを手前に取り出し、コネクタを切り離す。

3 コンビネーション メータ取りはずし

- (1) スクリユ 4本を取りはずす。
- (2) メータを手前に取り出し、各コネクタおよびスピードメータケーブルを切り離す。

4 コンライト スキヤナ取りはずし

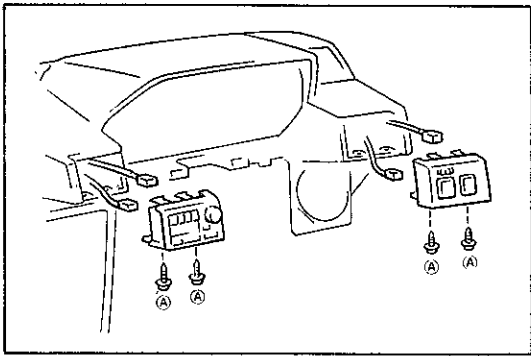
- (1) スクリユ 1本を取りはずす。
- (2) コンライト スキヤナを手前に取り出し、コネクタを切り離す。

チェイサー, クレスタ

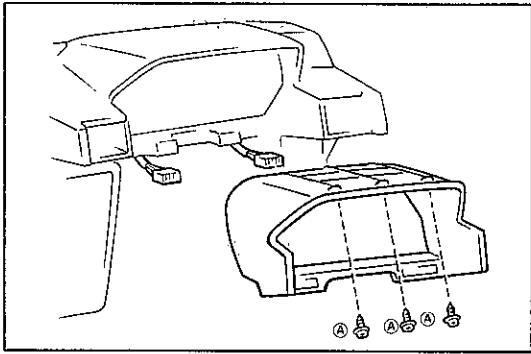
1 イージ オペレート スイッチ取りはずし

- (1) スイッチ取り付けスクリユ (片側 2本) を取りはずす。
- (2) スイッチを手前に取り出し、コネクタを切り離す。

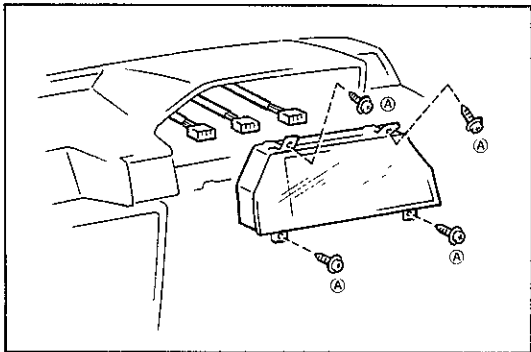
**注意** 無理に取り出したり押し込むと、オペレート スイッチが破損する可能性がある。



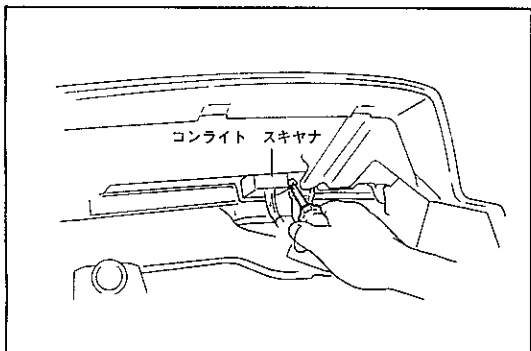
U0426



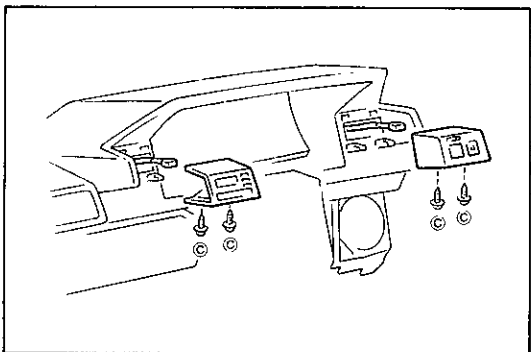
U0427

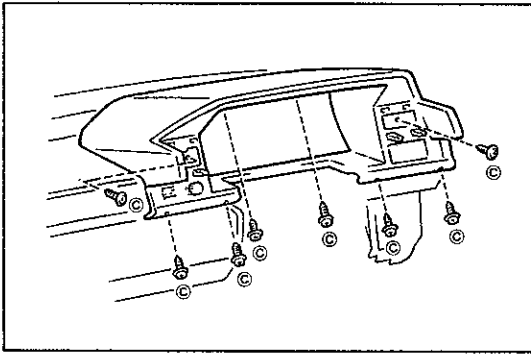


U0428

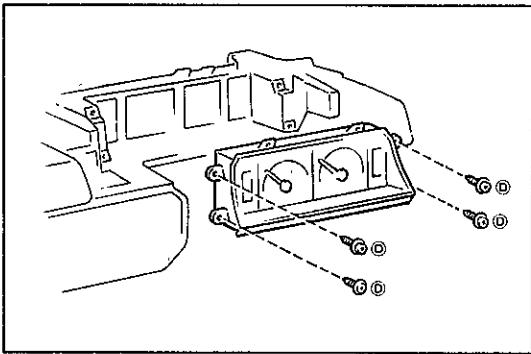


H1963

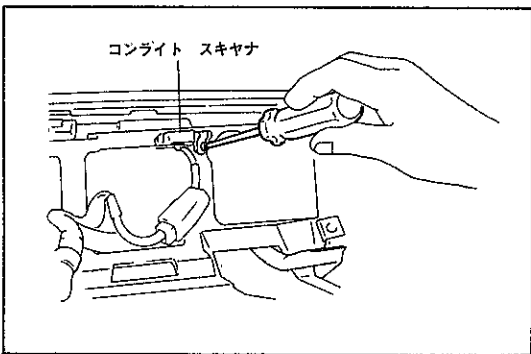




U0446



U0447



H1964

## 2 インストルメント クラスタ ファイニッシュ パネル取りはずし

- (1) スクリユ 8 本を取りはずす。
- (2) パネルを手前に取り出し、コネクタを切り離す。(レオスタット付き車)

## 3 コンビネーション メータ取りはずし

- (1) スクリユ 4 本を取りはずす。
- (2) パネルを手前に取り出し、各コネクタおよびスピードメータケーブルを切り離す。

## 4 コンライト スキャナ取りはずし

- (1) スクリユ 1 本を取りはずす。
- (2) コンライト スキャナを手前に取り出し、コネクタを切り離す。

マークⅡ，チェイサー，クレスタ

## コンライト スキャナ取り付け

- (1) コンライト スキャナの取り付けは、取りはずしの逆作業で行う。

## コンライト作動点検

### 1 AUTO作動点検 (自動点灯点検)

- (1) イグニッション スイッチを ON にする。
- (2) ライト コントロール スイッチを AUTO にする。
- (3) スキャナの上面を光が通らない物で徐々に覆う。  
基準 スモール ランプ，ヘッドランプの順で点灯する。

## 2 AUTO作動点検（自動消灯点検）

(1) 前記の逆に徐々にスキヤナを露出させる。

基準 ヘッドランプ、スモール ランプの順に消灯する。

スキヤナの周囲の照度	明るい  暗い
スモール ランプ	
ヘッドランプ	

## 3 ランプ消灯点検

(1) イグニッション スイッチをONにする。

(2) ランプを自動点灯させる。

(3) 下記のいずれかでランプが消灯することを点検する。

基準

① ライト コントロール スイッチをOFFにする

② スキヤナの周囲を明るくする

③ イグニッション スイッチ OFFで運転席ドアを開く

## 4 ランプ点灯復帰点検

(1) 上記③の状態ではイグニッション スイッチをONにすると再びランプが点灯すること。

## 5 AUTO作動調整

(1) コンライト スキヤナの作動値調整用ダイヤルによりAUTO作動開始する明るさを調整する。

基準 光に対する応答性が早いとき……ダイヤルを暗の方向に回す

光に対する応答性が遅いとき……ダイヤルを明の方向に回す

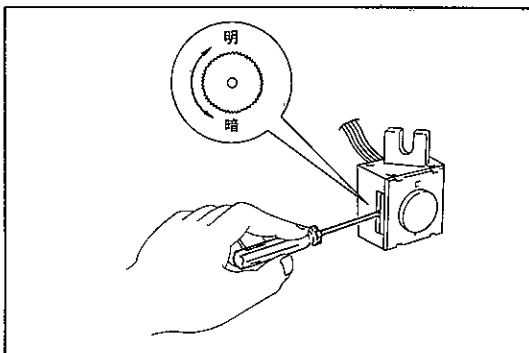
## 6 コンライト スキヤナ点検

(1) コネクタを切り離し車両側W/H コネクタの8番端子、または7番端子をボデー アースしたときのランプの点灯状態を点検する。

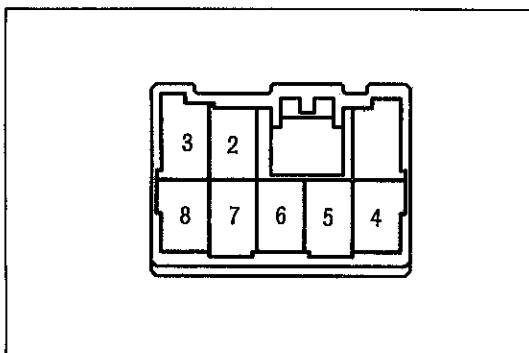
基準 8端子をボデー アース……TAIL点灯

7端子をボデー アース……HEAD点灯

(2) 次頁の点検順序、指示に従って各端子とボデー アース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し、“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。



H0421



U-8-2

## 基 準

順序	測定コネクタ条件	端子	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の点検箇所
1	接続切り車両側	4	導通	常 時	導通あり	車 両 側
2		3	電圧	常 時	約12V	
3		2	電圧	IG スイッチ OFF→ON	0V→約12V	
4		8	電圧	ライト コントロール S/W TAILまたはHEAD→OFFまたはAUTO	0V→約12V	
5		7	電圧	ライト コントロール S/W HEAD以外→HEAD	約12V→0V	
6		5	電圧	運転席ドア閉→開	約12V→0V	
7	コネクタ接続		ラ点 イト ト状 の態	(1) IG スイッチ ON (2) ライト コントロール S/W AUTO (3) スキヤナの上面を光が通らない物で徐々に覆う。	スモール ランプ ヘッドランプの順 に点灯すること	リレー

スキヤナ